平成 28 年度　病院事業決算状況　　都道府県名　三重県　　総務省

ー 目次 ー

市町村・組合名	病院名	ページ
-	総合医療センター	2
-	こころの医療センター	3
-	一志病院	4
-	志摩病院	5
四日市市	四日市病院	6
伊勢市	市立伊勢総合病院	7
松阪市	松阪市民病院	8
桑名市	桑名市民病院	9
名張市	名張市立病院	10
尾鷲市	尾鷲総合病院	11
亀山市	市立医療センター	12
志摩市	国民健康保険 志摩市民病院	13
伊賀市	伊賀市立上野総合市民病院	14
大台町	報徳病院	15
玉城町	国保玉城病院	16
南伊勢町	町立南伊勢病院	17
紀南病院組合	紀南病院	18

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	三重県
市町村・組合名	
病院名	総合医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口 (人)		1,815,865
決算規模 (千円)		684,615,553
標準財政規模 (千円)		430,175,485
財政力指数		0.58545
経常収支比率 (%)		99.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	14.3
	将来負担比率 (%)	188.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	264.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	227,865			
1 経常収益	227,865			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	227,865			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	227,865			
2 経常費用	227,865			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	56.1	55.3
② 材料費	-	-	23.9	25.4
(うち薬品費)	-	-	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	12.0
③ 減価償却費	-	-	9.3	8.9
④ 経費	-	-	23.1	19.4
(うち委託料)	-	-	11.1	9.2
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	227,865			
(うち支払利息)	227,865	-	1.8	1.7
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	98.4
医業収支比率	-		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	100.0		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	三重県
市町村・組合名	
病院名	こころの医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,708 ㎡	指定病院の状況	臨
診療科数	3	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	348	81.8	80.0	70.4
感染症	-	-	-	-
計	348	81.8	80.0	70.4
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		1,815,865
決算規模 (千円)		684,615,553
標準財政規模 (千円)		430,175,485
財政力指数		0.58545
経常収支比率 (%)		99.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	14.3
	将来負担比率 (%)	188.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	70.7
修正医業収支金額 (千円)	2,209,410

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	918,967	980,630
資本勘定繰入	246,537	246,537
計	1,165,504	1,227,167

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	264.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,307,330			
1 経常収益	3,307,330			
(1) 医業収益	2,367,259			
① 入院収益	1,825,546			
② 外来収益	360,052			
診療収入計	2,185,598			
③ その他医業収益	181,661			
(うち他会計負担金)	157,849			
(2) 医業外収益	940,071			
(うち国・都道府県補助金)	1,810			
(うち他会計補助・負担金)	822,781			
(うち長期前受金戻入)	89,844			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,281,641			
2 経常費用	3,281,641			
(1) 医業費用	3,125,442			
① 職員給与費	2,175,636	91.9	56.1	93.3
② 材料費	193,187	8.2	23.9	9.0
(うち薬品費)	52,644	2.2	12.5	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	58,742	2.5	10.9	1.1
③ 減価償却費	177,991	7.5	9.3	12.8
④ 経費	563,661	23.8	23.1	32.7
(うち委託料)	335,444	14.2	11.1	15.4
⑤ 研究研修費	9,237			
⑥ 資産減耗費	5,730			
(2) 医業外費用	156,199			
(うち支払利息)	66,972	2.8	1.8	3.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	25,689			
損益 純損益	25,689			
累積欠損金	2,953,807			
経常収支比率	100.8		97.9	100.2
医業収支比率	75.7		88.4	67.3
他会計繰入金対経常収益比率	29.7		12.3	33.2
他会計繰入金対医業収益比率	41.4		14.4	51.8
他会計繰入金対総収益比率	29.7		12.4	33.1
実質収益対経常費用比率	70.9		85.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	10,387,061
1 固定資産	8,970,553
(1) 有形固定資産	8,694,037
(2) 無形固定資産	2,352
(3) 投資その他の資産	274,164
2 流動資産	1,416,508
(1) 現金及び預金	882,752
(2) 未収金及び未収収益	575,572
(3) 貸倒引当金 (△)	65,612
(4) 貯蔵品	9,511
3 繰延資産	-
負債合計	17,900,349
1 固定負債	13,760,767
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,878,132
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,081,418
(5) その他の長期借入金	4,519,175
(6) 引当金	1,282,042
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,342,996
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	787,405
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	164,811
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	377,481
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,796,586
(1) 長期前受金	5,082,915
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,286,329
資本合計	-7,513,288
1 資本金	311,410
2 剰余金	-7,824,698
(1) 資本剰余金	1,371,408
(2) 利益剰余金	-9,196,106
負債・資本合計	10,387,061
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	7,513,288
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	4,716,702

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	三重県
市町村・組合名	
病院名	一志病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	6,295 ㎡	指定病院の状況	救　へ
診療科数	8	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	46	82.8	78.4	73.3
療養	40	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	86	44.3	41.9	39.2
平均在院日数（一般病床のみ）		18.4	18.7	18.3

設立団体の状況

人口 (人)		1,815,865
決算規模 (千円)		684,615,553
標準財政規模 (千円)		430,175,485
財政力指数		0.58545
経常収支比率 (%)		99.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	14.3
	将来負担比率 (%)	188.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	71.0
修正医業収支金額 (千円)	627,059

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	327,854	349,707
資本勘定繰入	11,110	11,110
計	338,964	360,817

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	264.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	991,997			
1 経常収益	991,997			
(1) 医業収益	692,801			
① 入院収益	357,537			
② 外来収益	160,871			
診療収入計	518,408			
③ その他医業収益	174,393			
(うち他会計負担金)	65,742			
(2) 医業外収益	299,196			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	283,965			
(うち長期前受金戻入)	12,917			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	903,701			
2 経常費用	903,701			
(1) 医業費用	883,297			
① 職員給与費	547,807	79.1	56.1	68.5
② 材料費	61,066	8.8	23.9	17.7
(うち薬品費)	24,888	3.6	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,820	3.7	10.9	5.7
③ 減価償却費	61,517	8.9	9.3	12.1
④ 経費	209,658	30.3	23.1	32.0
(うち委託料)	102,666	14.8	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	1,917			
⑥ 資産減耗費	1,332			
(2) 医業外費用	20,404			
(うち支払利息)	930	0.1	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	88,296			
損益 純損益	88,296			
累積欠損金	811,107			
経常収支比率	109.8		97.9	98.1
医業収支比率	78.4		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	35.3		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	50.5		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	35.3		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	71.1		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	10,387,061
1 固定資産	8,970,553
(1) 有形固定資産	8,694,037
(2) 無形固定資産	2,352
(3) 投資その他の資産	274,164
2 流動資産	1,416,508
(1) 現金及び預金	882,752
(2) 未収金及び未収収益	575,572
(3) 貸倒引当金 (△)	65,612
(4) 貯蔵品	9,511
3 繰延資産	-
負債合計	17,900,349
1 固定負債	13,760,767
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,878,132
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,081,418
(5) その他の長期借入金	4,519,175
(6) 引当金	1,282,042
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,342,996
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	787,405
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	164,811
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	377,481
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,796,586
(1) 長期前受金	5,082,915
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,286,329
資本合計	-7,513,288
1 資本金	311,410
2 剰余金	-7,824,698
(1) 資本剰余金	1,371,408
(2) 利益剰余金	-9,196,106
負債・資本合計	10,387,061
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	7,513,288
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	4,716,702

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	三重県
市町村・組合名	
病院名	志摩病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	26,325 ㎡	指定病院の状況	救臨　へ災　輪
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	250	52.6	46.3	46.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	90.8	88.3	89.4
感染症	-	-	-	-
計	350	63.5	58.3	58.8
平均在院日数（一般病床のみ）		11.9	14.4	14.6

設立団体の状況

人口 (人)		1,815,865
決算規模 (千円)		684,615,553
標準財政規模 (千円)		430,175,485
財政力指数		0.58545
経常収支比率 (%)		99.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	14.3
	将来負担比率 (%)	188.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	1.0
修正医業収支金額 (千円)	10,737

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,204,879			
1 経常収益	1,204,879			
(1) 医業収益	419,679			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	419,679			
(うち他会計負担金)	408,942			
(2) 医業外収益	785,200			
(うち国・都道府県補助金)	3,649			
(うち他会計補助・負担金)	389,124			
(うち長期前受金戻入)	139,790			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,207,090			
2 経常費用	1,207,090			
(1) 医業費用	1,123,667			
① 職員給与費	-	-	56.1	56.5
② 材料費	-	-	23.9	24.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	11.4
③ 減価償却費	329,192	78.4	9.3	9.1
④ 経費	781,345	186.2	23.1	21.6
(うち委託料)	10,808	2.6	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	13,130			
(2) 医業外費用	83,423			
(うち支払利息)	63,863	15.2	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-2,211			
損益 純損益	-2,211			
累積欠損金	5,431,192			
経常収支比率	99.8		97.9	96.7
医業収支比率	37.3		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	66.2		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	190.2		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	66.2		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	33.7		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	10,387,061
1 固定資産	8,970,553
(1) 有形固定資産	8,694,037
(2) 無形固定資産	2,352
(3) 投資その他の資産	274,164
2 流動資産	1,416,508
(1) 現金及び預金	882,752
(2) 未収金及び未収収益	575,572
(3) 貸倒引当金 (△)	65,612
(4) 貯蔵品	9,511
3 繰延資産	-
負債合計	17,900,349
1 固定負債	13,760,767
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,878,132
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,081,418
(5) その他の長期借入金	4,519,175
(6) 引当金	1,282,042
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,342,996
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	787,405
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	164,811
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	377,481
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,796,586
(1) 長期前受金	5,082,915
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,286,329
資本合計	-7,513,288
1 資本金	311,410
2 剰余金	-7,824,698
(1) 資本剰余金	1,371,408
(2) 利益剰余金	-9,196,106
負債・資本合計	10,387,061
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	7,513,288
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	4,716,702

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	734,160	798,066
資本勘定繰入	220,466	492,366
計	954,626	1,290,432

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	264.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	三重県
市町村・組合名	四日市市
病院名	四日市病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	49,525 ㎡	指定病院の状況	救臨感災地輪
診療科数	28	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	566	78.8	81.5	77.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	568	78.5	81.2	77.0
平均在院日数（一般病床のみ）		10.9	11.4	11.3

設立団体の状況

人口 (人)		311,031
決算規模 (千円)		107,627,082
標準財政規模 (千円)		70,210,994
財政力指数		1.00
経常収支比率 (%)		88.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	8.7
	将来負担比率 (%)	36.7

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	100.1
修正医業収支金額 (千円)	19,519,785

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	768,601	655,715
資本勘定繰入	471,922	471,922
計	1,240,523	1,127,637

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	9.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,844,205			
1 経常収益	20,714,813			
(1) 医業収益	19,642,105			
① 入院収益	12,172,935			
② 外来収益	6,881,516			
診療収入計	19,054,451			
③ その他医業収益	587,654			
(うち他会計負担金)	122,320			
(2) 医業外収益	1,072,708			
(うち国・都道府県補助金)	24,859			
(うち他会計補助・負担金)	533,395			
(うち長期前受金戻入)	362,475			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	129,392			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,400,084			
2 経常費用	20,370,785			
(1) 医業費用	19,494,131			
① 職員給与費	8,826,111	44.9	56.1	50.8
② 材料費	6,073,950	30.9	23.9	27.3
(うち薬品費)	3,439,766	17.5	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,631,043	13.4	10.9	12.6
③ 減価償却費	1,411,079	7.2	9.3	8.6
④ 経費	3,085,031	15.7	23.1	20.7
(うち委託料)	1,727,852	8.8	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	75,016			
⑥ 資産減耗費	22,944			
(2) 医業外費用	876,654			
(うち支払利息)	131,906	0.7	1.8	1.6
(3) 特別損失	29,299			
損益 経常損益	344,028			
損益 純損益	444,121			
累積欠損金	1,840,644			
経常収支比率	101.7		97.9	99.3
医業収支比率	100.8		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	3.2		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	3.3		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	3.1		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	98.5		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	32,489,147
1 固定資産	18,809,456
(1) 有形固定資産	17,764,698
(2) 無形固定資産	3,443
(3) 投資その他の資産	1,041,315
2 流動資産	13,679,691
(1) 現金及び預金	10,211,896
(2) 未収金及び未収収益	3,303,448
(3) 貸倒引当金 (△)	23,366
(4) 貯蔵品	187,713
3 繰延資産	-
負債合計	18,011,837
1 固定負債	15,073,337
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,191,394
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,835,871
(7) リース債務	46,072
2 流動負債	2,819,224
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	939,140
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	512,286
(6) リース債務	20,625
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,271,586
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	119,276
(1) 長期前受金	1,069,381
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	950,105
資本合計	14,477,310
1 資本金	16,317,954
2 剰余金	-1,840,644
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,840,644
負債・資本合計	32,489,147
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	三重県
市町村・組合名	伊勢市
病院名	市立伊勢総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,008 ㎡	指定病院の状況	救臨　地　輪
診療科数	20	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	270	60.8	61.3	61.2
療養	52	48.5	41.8	40.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	322	58.8	58.2	57.8
平均在院日数（一般病床のみ）		12.9	13.1	13.3

設立団体の状況

人口 (人)		127,817
決算規模 (千円)		50,376,750
標準財政規模 (千円)		29,904,712
財政力指数		0.63
経常収支比率 (%)		91.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	3.6
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	85.5
修正医業収支金額 (千円)	5,096,187

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	510,793	1,045,162
資本勘定繰入	300,444	364,924
計	811,237	1,410,086

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	35.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,290,455			
1 経常収益	6,290,455			
(1) 医業収益	5,146,057			
① 入院収益	3,081,585			
② 外来収益	1,629,627			
診療収入計	4,711,212			
③ その他医業収益	434,845			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	1,144,398			
(うち国・都道府県補助金)	7,225			
(うち他会計補助・負担金)	995,292			
(うち長期前受金戻入)	96,849			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,240,938			
2 経常費用	6,240,938			
(1) 医業費用	5,958,633			
① 職員給与費	3,748,368	72.8	56.1	56.5
② 材料費	1,032,712	20.1	23.9	24.1
(うち薬品費)	555,553	10.8	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	475,104	9.2	10.9	11.4
③ 減価償却費	247,340	4.8	9.3	9.1
④ 経費	894,337	17.4	23.1	21.6
(うち委託料)	579,972	11.3	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	31,591			
⑥ 資産減耗費	4,285			
(2) 医業外費用	282,305			
(うち支払利息)	11,577	0.2	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	49,517			
損益 純損益	49,517			
累積欠損金	1,847,016			
経常収支比率	100.8		97.9	96.7
医業収支比率	86.4		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	16.6		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	20.3		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	16.6		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	84.0		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	6,331,482
1 固定資産	4,744,054
(1) 有形固定資産	4,302,674
(2) 無形固定資産	3,563
(3) 投資その他の資産	437,817
2 流動資産	1,587,428
(1) 現金及び預金	581,725
(2) 未収金及び未収収益	990,528
(3) 貸倒引当金 (△)	5,943
(4) 貯蔵品	21,118
3 繰延資産	-
負債合計	5,667,629
1 固定負債	3,144,477
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,339,410
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,805,067
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,523,521
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	182,972
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	212,956
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	350,000
(8) 未払金及び未払費用	776,441
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	999,631
(1) 長期前受金	4,558,566
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,558,935
資本合計	663,853
1 資本金	821,818
2 剰余金	-157,965
(1) 資本剰余金	1,689,051
(2) 利益剰余金	-1,847,016
負債・資本合計	6,331,482
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	三重県
市町村・組合名	松阪市
病院名	松阪市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透　ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,848 ㎡	指定病院の状況	救臨　感へ災地　輪
診療科数	24	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	326	83.8	85.2	84.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	328	83.3	84.7	83.5
平均在院日数（一般病床のみ）		13.4	14.0	14.2

設立団体の状況

人口 (人)		163,863
決算規模 (千円)		60,254,121
標準財政規模 (千円)		39,846,984
財政力指数		0.63
経常収支比率 (%)		89.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	3.1
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	100.1
修正医業収支金額 (千円)	9,222,561

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	540,044	475,809
資本勘定繰入	537,724	479,168
計	1,077,768	954,977

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	46.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,057,252			
1 経常収益	10,057,252			
(1) 医業収益	9,298,499			
① 入院収益	5,428,683			
② 外来収益	3,648,682			
診療収入計	9,077,365			
③ その他医業収益	221,134			
(うち他会計負担金)	75,938			
(2) 医業外収益	758,753			
(うち国・都道府県補助金)	6,863			
(うち他会計補助・負担金)	399,871			
(うち長期前受金戻入)	246,333			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,050,482			
2 経常費用	9,791,984			
(1) 医業費用	9,215,709			
① 職員給与費	4,395,665	47.3	56.1	56.5
② 材料費	3,242,035	34.9	23.9	24.1
(うち薬品費)	2,318,874	24.9	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	843,975	9.1	10.9	11.4
③ 減価償却費	489,991	5.3	9.3	9.1
④ 経費	1,018,936	11.0	23.1	21.6
(うち委託料)	603,136	6.5	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	48,082			
⑥ 資産減耗費	21,000			
(2) 医業外費用	576,275			
(うち支払利息)	178,264	1.9	1.8	2.0
(3) 特別損失	258,498			
損益 経常損益	265,268			
損益 純損益	6,770			
累積欠損金	4,286,051			
経常収支比率	102.7		97.9	96.7
医業収支比率	100.9		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	4.7		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	5.1		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	4.7		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	97.8		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	10,595,157
1 固定資産	7,547,279
(1) 有形固定資産	7,131,789
(2) 無形固定資産	193,790
(3) 投資その他の資産	221,700
2 流動資産	3,047,878
(1) 現金及び預金	1,409,414
(2) 未収金及び未収収益	1,544,647
(3) 貸倒引当金 (△)	4,108
(4) 貯蔵品	97,925
3 繰延資産	-
負債合計	8,924,550
1 固定負債	5,412,635
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,513,635
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	876,741
(7) リース債務	22,259
2 流動負債	1,572,358
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	733,795
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	192,472
(6) リース債務	25,519
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	594,050
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,939,557
(1) 長期前受金	5,187,657
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,248,100
資本合計	1,670,607
1 資本金	5,937,816
2 剰余金	-4,267,209
(1) 資本剰余金	18,842
(2) 利益剰余金	-4,286,051
負債・資本合計	10,595,157
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	三重県
市町村・組合名	桑名市
病院名	桑名市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		140,303
決算規模 (千円)		53,920,838
標準財政規模 (千円)		30,258,838
財政力指数		0.86
経常収支比率 (%)		99.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.9
	将来負担比率 (%)	56.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	659			
1 経常収益	659			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	659			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	659			
2 経常費用	659			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	56.1	59.8
② 材料費	-	-	23.9	19.6
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	9.1
③ 減価償却費	-	-	9.3	9.9
④ 経費	-	-	23.1	27.5
(うち委託料)	-	-	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	659			
(うち支払利息)	659	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	95.3
医業収支比率	-		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	100.0		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	三重県
市町村・組合名	名張市
病院名	名張市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透Ｉ未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	18,102 ㎡	指定病院の状況	救臨　災地　輪
診療科数	9	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	200	81.2	79.1	76.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	81.2	79.1	76.8
平均在院日数（一般病床のみ）		12.4	12.1	13.1

設立団体の状況

人口 (人)		78,795
決算規模 (千円)		26,487,107
標準財政規模 (千円)		15,721,589
財政力指数		0.73
経常収支比率 (%)		99.7
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	15.7
	将来負担比率 (%)	194.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	89.6
修正医業収支金額 (千円)	4,168,296

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	906,623	800,918
資本勘定繰入	401,016	513,057
計	1,307,639	1,313,975

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	164,364	3.6
27年度	158,679	3.5
26年度	550,878	13.3

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	200.0
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,319,759			
1 経常収益	5,293,923			
(1) 医業収益	4,536,432			
① 入院収益	3,050,471			
② 外来収益	1,029,324			
診療収入計	4,079,795			
③ その他医業収益	456,637			
(うち他会計負担金)	368,136			
(2) 医業外収益	757,491			
(うち国・都道府県補助金)	12,036			
(うち他会計補助・負担金)	432,782			
(うち長期前受金戻入)	82,071			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	25,836			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,369,627			
2 経常費用	5,362,694			
(1) 医業費用	4,650,299			
① 職員給与費	2,667,098	58.8	56.1	59.8
② 材料費	913,656	20.1	23.9	19.6
(うち薬品費)	202,105	4.5	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	711,551	15.7	10.9	9.1
③ 減価償却費	262,336	5.8	9.3	9.9
④ 経費	791,594	17.4	23.1	27.5
(うち委託料)	503,269	11.1	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	11,289			
⑥ 資産減耗費	4,326			
(2) 医業外費用	712,395			
(うち支払利息)	169,966	3.7	1.8	1.9
(3) 特別損失	6,933			
損益 経常損益	-68,771			
損益 純損益	-49,868			
累積欠損金	9,070,600			
経常収支比率	98.7		97.9	95.3
医業収支比率	97.6		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	15.1		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	17.7		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	15.1		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	83.8		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	6,763,620
1 固定資産	5,980,965
(1) 有形固定資産	5,978,185
(2) 無形固定資産	2,780
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	782,655
(1) 現金及び預金	23,730
(2) 未収金及び未収収益	738,491
(3) 貸倒引当金 (△)	9,553
(4) 貯蔵品	29,987
3 繰延資産	-
負債合計	8,196,840
1 固定負債	6,007,032
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,872,056
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	370,000
(6) 引当金	759,027
(7) リース債務	5,949
2 流動負債	1,556,644
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	609,625
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	169,281
(6) リース債務	6,782
(7) 一時借入金	450,000
(8) 未払金及び未払費用	306,536
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	633,164
(1) 長期前受金	2,108,263
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,475,099
資本合計	-1,433,220
1 資本金	7,142,911
2 剰余金	-8,576,131
(1) 資本剰余金	494,469
(2) 利益剰余金	-9,070,600
負債・資本合計	6,763,620
不良債務	164,364
実質資金不足額	164,364
資本不足額 (△)	1,433,220
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	800,056

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	三重県
市町村・組合名	尾鷲市
病院名	尾鷲総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,802 ㎡	指定病院の状況	救臨　へ災　輪
診療科数	16	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	199	78.7	76.1	82.1
療養	56	73.9	69.2	87.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	255	77.6	74.6	83.2
平均在院日数（一般病床のみ）		19.0	17.9	16.7

設立団体の状況

人口 (人)		18,009
決算規模 (千円)		10,237,138
標準財政規模 (千円)		5,876,367
財政力指数		0.39
経常収支比率 (%)		96.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	11.9
	将来負担比率 (%)	58.0

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	94.7
修正医業収支金額 (千円)	3,967,631

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	204,744	268,633
資本勘定繰入	211,367	211,367
計	416,111	480,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	67.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,496,163			
１ 経常収益	4,495,846			
（1）医業収益	4,004,382			
① 入院収益	2,175,354			
② 外来収益	1,633,490			
診療収入計	3,808,844			
③ その他医業収益	195,538			
（うち他会計負担金）	36,751			
（2）医業外収益	491,464			
（うち国・都道府県補助金）	1,876			
（うち他会計補助・負担金）	231,882			
（うち長期前受金戻入）	232,531			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	317			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	4,409,271			
２ 経常費用	4,407,942			
（1）医業費用	4,187,809			
① 職員給与費	2,304,185	57.5	56.1	59.8
② 材料費	993,236	24.8	23.9	19.6
（うち薬品費）	615,383	15.4	12.5	10.0
（うち薬品費以外の医薬材料費）	370,719	9.3	10.9	9.1
③ 減価償却費	220,056	5.5	9.3	9.9
④ 経費	653,089	16.3	23.1	27.5
（うち委託料）	314,755	7.9	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	9,420			
⑥ 資産減耗費	7,823			
（2）医業外費用	220,133			
（うち支払利息）	78,798	2.0	1.8	1.9
（3）特別損失	1,329			
損益 経常損益	87,904			
損益 純損益	86,892			
累積欠損金	2,700,546			
経常収支比率	102.0		97.9	95.3
医業収支比率	95.6		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	6.0		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	6.7		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	6.0		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	95.9		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,969,732
１ 固定資産	3,193,013
（1）有形固定資産	3,171,696
（2）無形固定資産	3,279
（3）投資その他の資産	18,038
２ 流動資産	776,719
（1）現金及び預金	69,718
（2）未収金及び未収収益	655,417
（3）貸倒引当金（△）	1,654
（4）貯蔵品	53,217
３ 繰延資産	-
負債合計	3,686,486
１ 固定負債	2,417,452
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,256,037
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	161,415
（7）リース債務	-
２ 流動負債	965,636
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	309,542
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	126,529
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	380,000
（8）未払金及び未払費用	127,570
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	303,398
（1）長期前受金	3,187,927
（2）長期前受金収益化累計額（△）	2,884,529
資本合計	283,246
１ 資本金	200,856
２ 剰余金	82,390
（1）資本剰余金	2,782,936
（2）利益剰余金	-2,700,546
負債・資本合計	3,969,732
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	三重県
市町村・組合名	亀山市
病院名	市立医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	6,980 ㎡	指定病院の状況	救 臨
診療科数	4	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	100	55.3	55.8	50.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	55.3	55.8	50.9
平均在院日数（一般病床のみ）		17.5	20.0	21.0

設立団体の状況

人口 (人)		50,254
決算規模 (千円)		19,755,921
標準財政規模 (千円)		12,933,932
財政力指数		0.95
経常収支比率 (%)		89.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	1.4
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	74.2
修正医業収支金額 (千円)	1,236,546

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	205,243	230,354
資本勘定繰入	41,865	41,865
計	247,108	272,219

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	76.0
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,475,106			
1 経常収益	1,475,106			
(1) 医業収益	1,278,359			
① 入院収益	629,030			
② 外来収益	567,882			
診療収入計	1,196,912			
③ その他医業収益	81,447			
(うち他会計負担金)	41,813			
(2) 医業外収益	196,747			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	188,541			
(うち長期前受金戻入)	300			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,736,698			
2 経常費用	1,736,686			
(1) 医業費用	1,665,917			
① 職員給与費	865,104	67.7	56.1	60.1
② 材料費	268,595	21.0	23.9	18.1
(うち薬品費)	171,818	13.4	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	96,777	7.6	10.9	8.1
③ 減価償却費	171,667	13.4	9.3	10.1
④ 経費	357,339	28.0	23.1	30.4
(うち委託料)	224,208	17.5	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	3,212			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	70,769			
(うち支払利息)	15,440	1.2	1.8	1.9
(3) 特別損失	12			
損益 経常損益	-261,580			
損益 純損益	-261,592			
累積欠損金	971,654			
経常収支比率	84.9		97.9	96.4
医業収支比率	76.7		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	15.6		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	18.0		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	15.6		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	71.7		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,175,665
1 固定資産	2,545,443
(1) 有形固定資産	2,505,559
(2) 無形固定資産	940
(3) 投資その他の資産	38,944
2 流動資産	630,222
(1) 現金及び預金	340,576
(2) 未収金及び未収収益	284,203
(3) 貸倒引当金 (△)	1,771
(4) 貯蔵品	7,214
3 繰延資産	-
負債合計	593,717
1 固定負債	271,670
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	138,885
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	13,925
(7) リース債務	118,860
2 流動負債	319,257
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	66,667
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	65,237
(6) リース債務	49,183
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	134,219
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,790
(1) 長期前受金	7,928
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	5,138
資本合計	2,581,948
1 資本金	3,535,824
2 剰余金	-953,876
(1) 資本剰余金	17,778
(2) 利益剰余金	-971,654
負債・資本合計	3,175,665
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	三重県
市町村・組合名	志摩市
病院名	国民健康保険　志摩市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	5,358 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	２０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数　(%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	17	-	-	24.7
療養	60	80.4	71.2	74.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	77	45.9	31.7	46.7
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	16.3

設立団体の状況

人口 (人)		50,341
決算規模 (千円)		26,809,360
標準財政規模 (千円)		16,961,892
財政力指数		0.41
経常収支比率 (%)		95.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.0
	将来負担比率 (%)	46.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	50.4
修正医業収支金額 (千円)	546,133

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	279,490	462,116
資本勘定繰入	74,108	184,221
計	353,598	646,337

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	15,472	2.2

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	125.0
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書　(千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,145,897			
1 経常収益	1,145,689			
(1) 医業収益	568,033			
① 入院収益	288,401			
② 外来収益	246,443			
診療収入計	534,844			
③ その他医業収益	33,189			
(うち他会計負担金)	21,900			
(2) 医業外収益	577,656			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	440,216			
(うち長期前受金戻入)	128,455			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	208			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,129,489			
2 経常費用	1,127,146			
(1) 医業費用	1,084,191			
① 職員給与費	686,623	120.9	56.1	68.5
② 材料費	94,343	16.6	23.9	17.7
(うち薬品費)	52,906	9.3	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,437	7.3	10.9	5.7
③ 減価償却費	128,455	22.6	9.3	12.1
④ 経費	173,581	30.6	23.1	32.0
(うち委託料)	116,114	20.4	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	1,189			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	42,955			
(うち支払利息)	24,336	4.3	1.8	2.3
(3) 特別損失	2,343			
損益 経常損益	18,543			
損益 純損益	16,408			
累積欠損金	709,988			
経常収支比率	101.6		97.9	98.1
医業収支比率	52.4		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	40.3		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	81.4		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	40.3		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	60.6		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　(千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,901,385
1 固定資産	1,766,387
(1) 有形固定資産	1,764,564
(2) 無形固定資産	1,823
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	134,998
(1) 現金及び預金	41,011
(2) 未収金及び未収収益	107,216
(3) 貸倒引当金 (△)	15,127
(4) 貯蔵品	1,898
3 繰延資産	-
負債合計	2,007,248
1 固定負債	1,021,388
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,021,388
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	211,436
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	129,620
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	42,757
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	36,662
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	774,424
(1) 長期前受金	1,155,471
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	381,047
資本合計	-105,863
1 資本金	350,796
2 剰余金	-456,659
(1) 資本剰余金	253,329
(2) 利益剰余金	-709,988
負債・資本合計	1,901,385
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	105,863
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	三重県
市町村・組合名	伊賀市
病院名	伊賀市立上野総合市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,528 ㎡	指定病院の状況	救臨　災地　輪
診療科数	20	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	241	64.5	48.6	33.6
療養	40	89.8	61.6	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	281	68.1	50.4	33.6
平均在院日数（一般病床のみ）		17.0	10.2	13.5

設立団体の状況

人口 (人)		90,581
決算規模 (千円)		45,219,231
標準財政規模 (千円)		28,148,303
財政力指数		0.64
経常収支比率 (%)		97.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	12.5
	将来負担比率 (%)	85.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	87.2
修正医業収支金額 (千円)	3,563,631

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	307,677	494,862
資本勘定繰入	129,757	129,757
計	437,434	624,619

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	30.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,343,014			
1 経常収益	4,308,093			
(1) 医業収益	3,744,029			
① 入院収益	2,272,977			
② 外来収益	1,042,098			
診療収入計	3,315,075			
③ その他医業収益	428,954			
(うち他会計負担金)	180,398			
(2) 医業外収益	564,064			
(うち国・都道府県補助金)	5,339			
(うち他会計補助・負担金)	314,464			
(うち長期前受金戻入)	199,308			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	34,921			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,492,445			
2 経常費用	4,294,471			
(1) 医業費用	4,085,168			
① 職員給与費	2,277,353	60.8	56.1	59.8
② 材料費	830,940	22.2	23.9	19.6
(うち薬品費)	384,309	10.3	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	442,048	11.8	10.9	9.1
③ 減価償却費	301,179	8.0	9.3	9.9
④ 経費	666,492	17.8	23.1	27.5
(うち委託料)	385,460	10.3	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	7,312			
⑥ 資産減耗費	1,892			
(2) 医業外費用	209,303			
(うち支払利息)	29,605	0.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	197,974			
損益 経常損益	13,622			
損益 純損益	-149,431			
累積欠損金	1,150,520			
経常収支比率	100.3		97.9	95.3
医業収支比率	91.6		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	11.5		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	13.2		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	11.4		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	88.8		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,457,304
1 固定資産	2,788,490
(1) 有形固定資産	2,785,888
(2) 無形固定資産	1,656
(3) 投資その他の資産	946
2 流動資産	668,814
(1) 現金及び預金	79,890
(2) 未収金及び未収収益	582,904
(3) 貸倒引当金 (△)	2,144
(4) 貯蔵品	8,164
3 繰延資産	-
負債合計	3,343,645
1 固定負債	2,163,468
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,200,103
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	550,000
(6) 引当金	412,385
(7) リース債務	980
2 流動負債	802,910
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	233,861
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	113,793
(6) リース債務	322
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	453,934
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	377,267
(1) 長期前受金	3,753,563
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,376,296
資本合計	113,659
1 資本金	168,333
2 剰余金	-54,674
(1) 資本剰余金	1,085,633
(2) 利益剰余金	-1,140,307
負債・資本合計	3,457,304
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	三重県
市町村・組合名	大台町
病院名	報徳病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	40.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	40.2
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	26.3

設立団体の状況

人口 (人)		9,557
決算規模 (千円)		7,489,638
標準財政規模 (千円)		4,729,879
財政力指数		0.25
経常収支比率 (%)		91.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.4
	将来負担比率 (%)	55.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,254	2,002
資本勘定繰入	6,769	11,962
計	8,023	13,964

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,002			
1 経常収益	2,002			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,002			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,002			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,002			
2 経常費用	2,002			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	56.1	77.1
② 材料費	-	-	23.9	16.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.1
③ 減価償却費	-	-	9.3	12.8
④ 経費	-	-	23.1	40.7
(うち委託料)	-	-	11.1	16.6
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	2,002			
(うち支払利息)	2,002	-	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.9
医業収支比率	-		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	-		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	三重県
市町村・組合名	玉城町
病院名	国保玉城病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,964 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	7	看護配置	２０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	94.2
療養	50	100.2	100.5	97.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	100.2	100.5	97.8
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	14.2

設立団体の状況

人口 (人)		15,431
決算規模 (千円)		5,820,444
標準財政規模 (千円)		3,939,720
財政力指数		0.60
経常収支比率 (%)		80.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.9
	将来負担比率 (%)	92.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	92.2
修正医業収支金額 (千円)	567,645

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	53,822	75,747
資本勘定繰入	20,227	20,227
計	74,049	95,974

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	1.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	653,429			
1 経常収益	648,429			
(1) 医業収益	571,098			
① 入院収益	378,056			
② 外来収益	132,384			
診療収入計	510,440			
③ その他医業収益	60,658			
(うち他会計負担金)	3,453			
(2) 医業外収益	77,331			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	67,294			
(うち長期前受金戻入)	5,115			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,000			
(うち他会計繰入金)	5,000			
総費用	652,214			
2 経常費用	647,214			
(1) 医業費用	615,699			
① 職員給与費	375,735	65.8	56.1	68.5
② 材料費	54,998	9.6	23.9	17.7
(うち薬品費)	17,877	3.1	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,774	4.5	10.9	5.7
③ 減価償却費	28,021	4.9	9.3	12.1
④ 経費	155,690	27.3	23.1	32.0
(うち委託料)	113,288	19.8	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	1,255			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	31,515			
(うち支払利息)	12,192	2.1	1.8	2.3
(3) 特別損失	5,000			
損益 経常損益	1,215			
損益 純損益	1,215			
累積欠損金	6,495			
経常収支比率	100.2		97.9	98.1
医業収支比率	92.8		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.9		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	12.4		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	11.6		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	89.3		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,316,855
1 固定資産	797,512
(1) 有形固定資産	771,647
(2) 無形固定資産	676
(3) 投資その他の資産	25,189
2 流動資産	519,343
(1) 現金及び預金	433,139
(2) 未収金及び未収収益	85,380
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	824
3 繰延資産	-
負債合計	809,139
1 固定負債	580,715
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	554,609
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	26,106
(7) リース債務	-
2 流動負債	80,723
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,345
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	21,569
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	30,745
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	147,701
(1) 長期前受金	215,769
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	68,068
資本合計	507,716
1 資本金	15,863
2 剰余金	491,853
(1) 資本剰余金	468,348
(2) 利益剰余金	23,505
負債・資本合計	1,316,855
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	三重県
市町村・組合名	南伊勢町
病院名	町立南伊勢病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	3,291 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	50	79.2	70.2	76.2
療養	26	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	76	52.1	46.2	50.1
平均在院日数（一般病床のみ）		23.4	23.2	24.0

設立団体の状況

人口 (人)	12,788
決算規模 (千円)	9,592,939
標準財政規模 (千円)	5,933,424
財政力指数	0.21
経常収支比率 (%)	91.9
健全化判断比率 実質赤字比率 (%)	-
健全化判断比率 連結実質赤字比率 (%)	-
健全化判断比率 実質公債費比率 (%)	9.2
健全化判断比率 将来負担比率 (%)	39.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	75.5
修正医業収支金額 (千円)	676,654

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	216,513	216,513
資本勘定繰入	19,406	23,487
計	235,919	240,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	114.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	955,363			
１ 経常収益	923,845			
（1）医業収益	746,654			
① 入院収益	322,153			
② 外来収益	312,569			
診療収入計	634,722			
③ その他医業収益	111,932			
（うち他会計負担金）	70,000			
（2）医業外収益	177,191			
（うち国・都道府県補助金）	220			
（うち他会計補助・負担金）	146,513			
（うち長期前受金戻入）	10,306			
（うち資本費繰入収益）	15,325			
（3）特別利益	31,518			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	925,269			
２ 経常費用	916,942			
（1）医業費用	895,857			
① 職員給与費	562,743	75.4	56.1	68.5
② 材料費	97,469	13.1	23.9	17.7
（うち薬品費）	69,188	9.3	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	28,281	3.8	10.9	5.7
③ 減価償却費	43,447	5.8	9.3	12.1
④ 経費	189,753	25.4	23.1	32.0
（うち委託料）	105,386	14.1	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	2,445			
⑥ 資産減耗費	-			
（2）医業外費用	21,085			
（うち支払利息）	3,883	0.5	1.8	2.3
（3）特別損失	8,327			
損益 経常損益	6,903			
損益 純損益	30,094			
累積欠損金	852,953			
経常収支比率	100.8		97.9	98.1
医業収支比率	83.3		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	23.4		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	29.0		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	22.7		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	77.1		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	626,709
１ 固定資産	338,490
（1）有形固定資産	338,490
（2）無形固定資産	-
（3）投資その他の資産	-
２ 流動資産	288,219
（1）現金及び預金	209,695
（2）未収金及び未収収益	69,094
（3）貸倒引当金（△）	-
（4）貯蔵品	8,747
３ 繰延資産	-
負債合計	506,147
１ 固定負債	324,867
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	277,367
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	47,500
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
２ 流動負債	116,424
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,696
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	23,550
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	59,901
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	64,856
（1）長期前受金	244,437
（2）長期前受金収益化累計額（△）	179,581
資本合計	120,562
１ 資本金	9,110
２ 剰余金	111,452
（1）資本剰余金	964,405
（2）利益剰余金	-852,953
負債・資本合計	626,709
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	三重県
市町村・組合名	紀南病院組合
病院名	紀南病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,675 ㎡	指定病院の状況	救臨　感へ　輪
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	200	84.0	65.5	65.6
療養	40	71.2	61.4	63.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	244	80.5	64.0	64.4
平均在院日数（一般病床のみ）		16.5	17.5	18.2

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	91.3
修正医業収支金額 (千円)	3,476,217

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,501,275			
1 経常収益	4,501,275			
(1) 医業収益	3,564,173			
① 入院収益	2,525,695			
② 外来収益	831,721			
診療収入計	3,357,416			
③ その他医業収益	206,757			
(うち他会計負担金)	87,956			
(2) 医業外収益	937,102			
(うち国・都道府県補助金)	26,953			
(うち他会計補助・負担金)	175,299			
(うち長期前受金戻入)	172,779			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,483,371			
2 経常費用	4,483,371			
(1) 医業費用	3,808,623			
① 職員給与費	2,126,389	59.7	56.1	59.8
② 材料費	590,299	16.6	23.9	19.6
(うち薬品費)	246,104	6.9	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	305,792	8.6	10.9	9.1
③ 減価償却費	280,558	7.9	9.3	9.9
④ 経費	793,548	22.3	23.1	27.5
(うち委託料)	240,021	6.7	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	10,497			
⑥ 資産減耗費	7,332			
(2) 医業外費用	674,748			
(うち支払利息)	48,900	1.4	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	17,904			
損益 純損益	17,904			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.4		97.9	95.3
医業収支比率	93.6		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	5.8		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	7.4		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	5.8		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	94.5		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	9,032,136
1 固定資産	6,886,875
(1) 有形固定資産	6,630,187
(2) 無形固定資産	867
(3) 投資その他の資産	255,821
2 流動資産	2,145,261
(1) 現金及び預金	1,465,101
(2) 未収金及び未収収益	685,242
(3) 貸倒引当金 (△)	12,255
(4) 貯蔵品	7,173
3 繰延資産	-
負債合計	6,504,372
1 固定負債	3,616,442
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,564,857
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	49,531
(7) リース債務	2,054
2 流動負債	825,174
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	351,219
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	170,117
(6) リース債務	2,054
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	288,274
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,062,756
(1) 長期前受金	5,086,833
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,024,077
資本合計	2,527,764
1 資本金	906,775
2 剰余金	1,620,989
(1) 資本剰余金	126,408
(2) 利益剰余金	1,494,581
負債・資本合計	9,032,136
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	302,920	263,255
資本勘定繰入	218,927	143,395
計	521,847	406,650

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。